# BUFFALO



異常を感じた場合は、即座に使用を中止し、弊社テクニカ ルサポートセンターまたはお買い上げの販売店にご相談く ださい。

認証が必要な場合はBluetooth裸器のパスキー(PINコード)を入り

パスキー(PINコード)は接続する根語の取扱説明書を参照してください。も し、取扱説明書に記載されていない場合は、販売元や機器のサポートセン ターにお問い合わせください。

〈戻る(目) 次へ(11) キャンセル ヘルフ

#### マウスご使用時の注意

- ・ センサー部分を汚したり、傷つけたりしないでください。 ・ ボタンが常に押されている状態や、マウス本体が常に動かさ れているような状態が長く続くと、電池の消耗が速くなります
- ので注意してください。 ・ カバン、袋などに入れて持ち歩くときは、電源をOFFにしてく
- ださい。

## レーザーセンサーご使用時の注意

本製品は、不可視レーザーを使用しているため、目に障害をき たすことのないclass1該当品ですが、レーザー発光部分を直視 することは避けてください。 ガラスや鏡面などの上では正常に動作しない場合があります。

### 電波に関する注意

- ・ 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線 局の無線設備として、工事設計認証を受けています。従って、 本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、 本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- ・ 次の場所では、本製品を使用しないでください。 電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところ、2.4GHz付近の電波を使用しているものの近く(環境により電波が届かない場合 があります。)
- ・ 本製品は、工事設計認証を受けていますので、以下の事項を おこなうと法律で罰せられることがあります。 本製品を分解/改造すること
- ・本製品の裏面に貼ってある認証ラベルをはがすこと 本製品の無線チャンネルは、以下の機器や無線局と同じ周波 数帯を使用します。 · 産業・科学・医療用機器
- ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の無線局 )構内無線局(免許を要する無線局) ②特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- ・ 本製品を使用する場合は、上記の機器や無線局と電波干渉す る恐れがあるため、以下の事項に注意してください。 1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特
- 定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。 2.万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の 事例が発生した場合は、速やかに本製品の使用場所を変えるか、ま たは電波の発射を停止して電波干渉を避けてください。 3.その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電
- 波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたとき は、弊社テクニカルサポートセンターへお問い合わせください。 使用周波数帯域 2.4GHz 赤ヨーナーナ

<b>资</b> 詞万式	FH万式
想定干涉距離	10m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」「特定小 雷力無線局」帯域を回避不可



付属品がすべて揃っていることを確認します

▲製品にBluetoothアダプター(ドングル)は付属し ておりません。パソコンに標準搭載のBluetooth機能 注音 または弊社製BluetoothアダプターBSHSBDシリー ズ等をお買い求めの上、ご利用ください。

### 本製品の使用方法

1. 本体裏面にある電池ボックスの蓋を開けます。 □ 電池ボックスの蓋を開ける際は、爪などが傷つか ないようにご注意ください。 注意



2. 単4電池を矢印の方向に挿入します。 ※+と-を絶対に間違えないでください。



(4) Bluetooth設定画面を開き、アイコンのところで右ク (3) 新しい接続の追加ウィザードが表示されたら、[エクスプレスモ (7) しばらく、ドライバの登録作業が自動で行われます。 ード]にマークをつけます。 リックし、メニューより[接続]を選びます。 新しい接続の追加ウィザード マウス底面のCONNECTボタンを押します。(ホイール近くのLED が赤く点灯します) [次へ]をクリックします。 新しい接続の追加ウィザード HIDデバイスの設定情報を登録中です このウィザードはBluetooth標器への接続設定を作成します。 接続(C) Bluetooth複簡の電源をONにし、探索可能状態にして代さい。 認証を行うためにBluetoothだキュリティ設定を一時的に変更する場合があ ります。セットアップを除了すると自動的に元の設定に戻ります。 ・ エクスプレスモード(おすすめ)(E); カスタムモード(Q) 接続に必要な情報を、詳細に設定できます。 < 戻る(目) 「売了」 「キャンセル」 「へんう (8) 正常に、ドライバがインストールされれば、Bluetooth設定画面 〈戻る(日) 次へ(月) キャンセル ヘルプ L、[Buffalo Bluetooth Laser Mouse]が登録され、設定終了です。 (5) 問題なければ、数秒で接続完了し、アイコンに接続マ 本製品のホイール近くのLEDも、消灯します。 ークが付加されます。 本製品のホイール近くのLEDも、消灯します。 (4) しばらく、Bluetooth機器検索の画面が表示されます。 Bluetooth設定 新しい接続の追加ウィザード tooth機器を探しています。 新しい接続
 新しい接続 〈戻る(型) (次へ(型) (キャンセル) ヘルプ ・Windows起動時のBluetoothソフトウェアが組み 込まれるのが遅い場合、本製品が使用可能になる 注意 (5) 検出された、Bluetooth機器が表示されます。 まで、時間がかかる場合があります。 [Buffalo Bluetooth Laser Mouse]を選択し、[次へ]をクリックし ・電池を交換した際には、Buffalo Bluetooth Laser PS3®での設定手順 ます。 Mouseの接続情報が外れる場合があります。 新しい接続の追加ウィザード そのときは、下記の手順で、再接続してください。 こちらでは、PS3®での設定方法を記載します。 (1) タスクバーにある、Bluetoothアイコンを右クリックし、 (1) PS3メニューの設定メニューの[周辺機器設定]で、〇ボタンを押 メニューより[Bluetooth設定]を選びます。 します。 Jetooth 信報交換(I (1/-ムアーカイブス) リモートカメラ(R) 新しい接続の追加(C) 更新(U) Bluetooth オフ(E) < 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル ヘルブ (6) しばらく、サービス検索の画面が表示されます。 ご使用のBluetoothソフトウェアによっては、パスキー(PINコー (2) Bluetooth設定の画面で、Buffalo Bluetooth Laser ド)を要求される場合があります。そのときは、"0000"と入力 Mouseのアイコンから、接続マークが消えているのを 確認します。 してください。 Bluetooth2.1対応の場合には、「Bluetoothセキュリティ」認証画 Bluetooth設定 - • • × 面が出るので、[はい]を押します。 (2) [Bluetooth機器の設定]で〇ボタンを押します。 新しい接続の追加ウィザード No. B. B. サービス検索 ooth機器に接続しています。

• #FLG17#885

(3) マウス底面のCONNECTボタンを押す。

(ホイール近くのLEDが赤く点灯します)





(4) マウス底面のCONNECTボタンを押して(ホイール近くのLEDが赤 く点灯します)、[検索開始]で〇ボタンを押します。



(5) [検索中です。]という画面がしばらく表示されます。



(6) 検索できたら、[Buffalo Bluetooth Laser Mouse] が表示されま [Buffalo Bluetooth Laser Mouse] が選択 (光っている状態) され ている状態で、〇ボタンを押します。





新しい機器の登録

<送付先> 〒470-1121 愛知県豊明市西川町島原1-1 バッファローコクヨサプライ 修理センター宛

	Ц
1 白動登録ウンザードにトスインフトール	
<ul> <li>(1) 自動登録のウィザードが表示されたら、マウス底面のCONNECT ボタンを押します。(ホイール近くのステータスLEDが赤く点灯し ます。)</li> </ul>	
● 目動登録 Bluetooth Wireless Technology HIDデバイス(マウス、キーボード等)を検索中です。それらのデバイスを登録する必要がある場合は電影をすいてして登録する準備としてださい、詳細はそれらに灯風の取扱説明書を参照してださい。 登録の必要がのは場合にはキャンセルボタンを押して終了してだださい。後でBluetooth設定を使用して登録することができます。	
二次回から表示しない(2)	
<ul> <li>キャンセル</li> <li>(2) ウィザード内に、[Buffalo Bluetooth Laser Mouse]が表示された ら、検出OKです。もうしばらく待って、自動登録ウィザード画面が、</li> </ul>	
閉じたら、使用可能です。	
てください。後でBluetooth 設定を使用して登録することかできます。 ます。 使衆中… ① 次回から表示しない(2)	
**>/2//	
2. 手動設定(目動登録画面か出ないときなど) (1) タスクバーにある。Bluetoothアイコンを右クリックし、メニューより[Bluetooth設定]を選びます。	
Butectoon (調査)(5)           Butectoon (調査)(5)           フイヤレスファイル送信(W)           リモートカメラ(R)           新しい撮機の通加(C)           オブション(O)           Butectoon オフ(E)           ヘルプ(H)	
<ul> <li>(2) Bluetooth設定画面が表示されたら、[新しい接続]をクリックします。</li> </ul>	
O     Bluetoothi02       Bluetoothi02     Nu7(H)       O     Bluetoothi0       O     Bluetoothi0	
NULA HANK	
裏面につづく	
保証契約約款 この約款は、お客様が購入された弊社製品について、修理に関する保証の条件等を想定するものです。お客様 が、この約款に規定された条項に同意頂けない場合は保証契約を取り消すことができますが、その場合は、ご 購入の製品を使用することなく販売店または弊社にご返却下さい。なお、この約款により、お客様の法律上の 棒目が利用すれるよのではありません。	
第1条(定義) 1 この約款において、「保証書」とは、保証期間に製品が故障した場合に弊社が修理を行うことを約し た重要な証明書をいいます。 2 この約款において、「故障」とは、お客様が正しい使用方法に基づいて製品を作動させた場合であっ ても、製品が正常に機能しない状態をいいます。 3 この約款において、「無償修理」とは、認必対応した場合、弊社が無償で行う当該故障個所の修理をいいます。 4 この約款において、「無償修理」とは、この約款に規定された条件により、弊社がお客様に対し無償修 理をお約束することをいいます。	
5 この外紙において、11個(時聖)には、設面の改構しに場合であって、無償保証が適用されないとき、 お客様から費用を頂戴して弊社が行う記銘故障個所の修理をいいます。 6 この約款において、「製品」とは、弊社が販売に際して梱包されたもののうち、本体部分をいい、付属 品および添付品などは含まれません。 第2条(無償保証) 1 製品が故障した場合、お客様は、保証書に記載された保証期間内に弊社に対し修理を依頼することにより、無償保証の適用を受けることができます。但し、次の各号に掲げる場合は、保証期間内であっても無償保証の適用を受けることができません。 2 修理をなぜ載すねる際に、保証書をご用したい場合	
3 ご提示頂いた保証書が、製品をおよび製品シリアルNo.等の重要事項が未記入または修正されていること等により、偽造された疑いのある場合、または製品に表示されるシリアルNo.等の重要事項が 消よ,削除、もしくは改ざんされている場合。 4 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる 書類(レシートなど)が添付されていない場合。 5 お客様が限品をお買いよび頂いた後、お客様による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起 因して故障または破損した場合。 6 お客様における使用上の説り、不当な改造もしくは修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続には故損した場合。	
<ul> <li>7 火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または、異常電圧などの外部的要因により、故障または破損した場合。</li> <li>8 消耗部品が自然摩耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合。</li> <li>9 前各号に掲げる場合のほか、故障の原因が、お客様の使用方法にあると認められる場合。</li> <li>第3条(修理)</li> <li>この約款の規定による修理は、次の各号に規定する条件の下で実施します。</li> <li>1 修理ので依頼時には製品を弊社テクニカルサポートセンターにご送付ください、テクニカルサポートセンターについては各製品添付のマニュアル(電子マニュアルを含みます)またはパッケーンをで確認したさい、読送料送付売自転のないたます。</li> </ul>	
細とさせていたださまりまたにと知り時にはも相関地と広知り述んがありたてと知りただい。新知ら国へあ的が安 します。 2 修理は、製品の分解または部品の交換もしくは補修により行います。但し、万一、修理が困難な場合 または修理費用が製品価格を上回る場合には、保証対象の製品と同等またはそれ以上の性能を有 する他の製品と交換する事により対応させて頂く事があります。 3 ハードディスク等のデータ記憶装置またはメディアの修理に際しましては、修理の内容により、ディス 今もしくは製品を交換する場合またはディスクもしくはメディアをフォーマットする場合などがござ いますが、修理の際、弊社は記憶されたデータについてバックアップを作成いたしません。また、弊社 は当該データの破損、消失などにつき、一切の責任を負いません。 4 無償修理により、交換された日部品または10製品等は、弊社にて適宜廃棄処分させて頂きます。	
<ul> <li>5 有償修理により、交換された旧部品または旧製品等についても、弊社にて適宜廃棄処分させて頂き ますが、修理をご依頼された際にお客様からお知らせ頂ければ、旧部品等を返品いたします。但し、 部品の性質上ご意向に添えない場合もこざいます。</li> <li>第4条(免責事項)</li> <li>1 お客様がご購入された製品について、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、債務不履 行または不法行為に基づく損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。</li> <li>2 お客様がご購入された製品について、際れば現金があった場合にこの対応の規定にか対らず、無償にて当該瑕疵を 修繕しまたは認知のより、製品または可等品に交換数しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任しません。</li> </ul>	
3 mtu-voivaivaiva vabatkuvご購入されに製品の機能に関するものであり、ハードディスク等のデータ記憶装置について、記憶されたデータの消失または破損について保証するものではありません。 第5条(有効範囲) この約款は、日本国内においてのみ有効です。また海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。	
・製品の仕様、デザイン、および本書の内容については、改良のため予告なしに変更 される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。 ・BUFFALO™は、株式会社メルコホールディングスの商標です。本書に記載されてい る他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では、™、®、©などの マークは記載していません。	
株式会社 バッファローコクヨサプライ BSMLB02シリーズ 取扱説明書初版発行 2009/9/30 KM00-0107-00	